

日本青年上海万博訪問団(仮称) 大学生分団募集 実施要領

1. 代表団名、派遣時期、人数、実施団体等

- 代表団名: 日本青年上海万博訪問団(仮称)
- 派遣時期: 2010年9月21日(火)～9月24日(金) 3泊4日
- 団員構成: 大学生分団は、主に各大学から推薦された大学生もしくは大学院生(1大学20名で、計24大学を予定)と(財)日中友好会館事務局で構成する予定です。
- 実施団体: (財)日中友好会館 中国側受入団体: 中華全国青年連合会

※ 本事業は、2010年5月31日に行われた鳩山由紀夫総理(当時)と温家宝総理の首脳会談において、温家宝総理から1,000名の日本青少年を上海万博に招聘したい旨提案があり、これを受けて、上海を訪問するものです。本件事業は、21世紀東アジア青少年大交流計画の一環として実施します。

※ 全体1,000名のうち、大学生分団は約500名となる予定です。(大学生分団以外は、日中友好団体等各分野の青年を募集する予定です。)

2. 参加者応募資格

- ①本学の在学生・院生であること。
- ②2010年9月21日現在満30歳以下で、日本国籍を有すること(受け入れの中国側の要望によるもの)。
- ③過去にJENESYSプログラム訪中団に参加したことがないこと。
- ④帰国後にアンケート(800字程度)、感想文を期日までに作成すること。
- ⑤本事業の計画に従い、規律ある団体行動がとれること。
- ⑥本事業の趣旨を理解し、訪中期間中の交流事業に積極的に参加する意欲があること。
- ⑦未成年(19歳以下)については、応募にあたり保護者の承諾を得られること。また、飲酒及び喫煙をしないこと。
- ⑧2010年8月24日(火)までにパスポートを取得できること。

3. 日程及び内容

3泊4日で、上海を訪問。

中国側が詳細を検討中ですが、以下の活動が予定されています。

※中華全国青年連合会歓迎宴出席、上海万博視察、上海市内視察・その他中国の青少年との交流を予定。

※出発、帰国空港は成田空港ないし関西空港を予定しています。

4. 経費負担について

●以下の経費については、中国側又は(財)日中有効会館が負担します。

- ①中国往復の航空運賃(空港使用料、航空保険料を含みます。)
- ②中国における滞在費(交通費、食費、宿泊費(原則2人1部屋)、視察にかかる入場料等、ただし、宿泊費は室料と税金、サービス料のみで、室内の飲み物や電話料金等は自己

負担です。)

③中国訪問期間中の団員の保険料(保険内容は最低限度のものを(財)日中友好会館が団体で加入します。)

●以下の経費については、中国側及び(財)日中友好会館において負担できません
(※参加者の自己負担となります。)

- ①日本国内の空港までの往路交通費
- ②中国への出発日前日及び帰国日に日本国内で宿泊が必要な場合の経費
- ③日本国内での食費(弁当等軽食も含む)

5. 事後の提出物について

- 帰国後、団員には、アンケートと感想文の提出をお願いしています。アンケートについては日程の最終日までに提出いただきます。また感想文については、後日、本学で全員分をとりまとめの上、(財)日中友好会館に送付します。
- 「アンケート書式」は(財)日中友好会館が各団員に配布します。
- 「感想文」は一人あたり800字程度です。
- 「感想文」、訪中時の写真については、外務省及び(財)日中友好会館が事業広報の一環として使用することがありますので、予めご了承願います。

6. 本件に関する問合せ・連絡先

横浜国立大学総務部国際課国際交流係

電話：045-339-3182 e-mail：kokusai.koryu@ynu.ac.jp